

平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果報告

太宰府市教育委員会

平成30年4月17日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果について報告します。

1 「全国学力・学習状況調査」全般について ※文部科学省ホームページより一部抜粋

(1) 調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

(2) 対象学年

小学校第6学年、義務養育学校前期課程第6学年、特別支援学校小学部第6学年
中学校第3学年、義務教育学校後期課程第3学年、中等教育学校第3学年、特別支援学校
中学部第3学年

(3) 調査内容

- ①小学校 国語、算数、理科及び児童質問紙調査
- ②中学校 国語、数学、理科及び生徒質問紙調査

(4) 調査方式

悉皆調査（全児童・生徒を対象とする）

(5) 調査期日

平成30年4月17日（火）

(6) 実施した児童・生徒数

小学校	児童数				
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
太宰府市（公立）	693	693	693	694	693
福岡県（公立）	43,567	43,564	43,564	43,567	43,594
全国（公立）	1,030,025	1,029,799	1,030,013	1,029,847	1,029,828

中学校	生徒数				
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
太宰府市（公立）	634	634	634	634	635
福岡県（公立）	40,179	40,194	40,187	40,180	40,188
全国（公立）	966,764	966,786	966,969	966,908	967,188

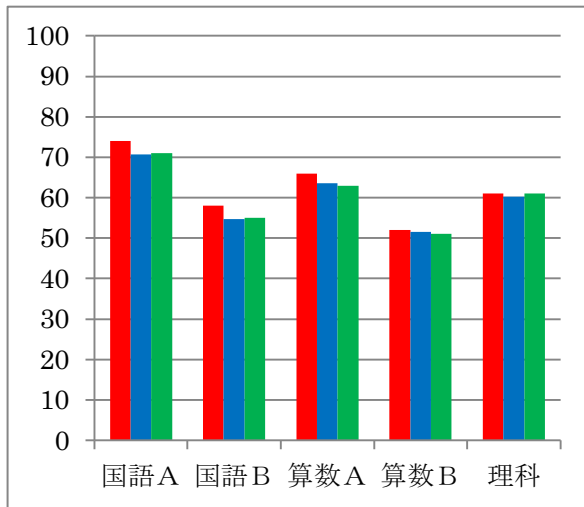
※ A…主に「知識」に関する問題 B…主に「活用」に関する問題

2 調査結果について

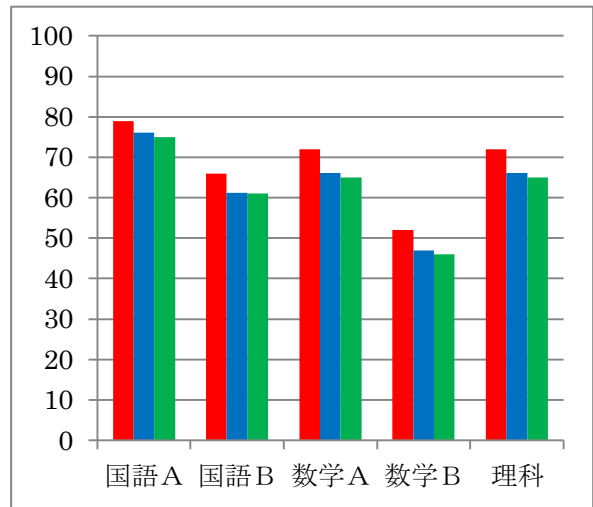
(1) 国語、算数・数学、理科の平均正答率

■太宰府市 ■全国 ■福岡県

【小学校】



【中学校】



※ A・・・主に「知識」に関する問題 B・・・主に「活用」に関する問題

(2) 調査結果の概略

- ◇ 小学校、中学校ともに国語、算数・数学、理科のすべてにおいて、おおむね全国平均や福岡県平均を上回っています。
- ◇ 小学校、中学校ともに以下のような課題が見られます。
 - ・文法や漢字、計算、理科の用語などの意味を理解して使うこと
 - ・長文を読み、問われていることに応じて必要な情報を選択すること
 - ・決まった文字数でまとめたり、決まった書き方で文章を書いたりすること
 - ・文章や計算、実験などの間違いを正すこと
 - ・日常生活の場面で、学習したことを使うこと

3 調査結果の分析、活用について

- ◇ 各小中学校は、結果を分析し、課題を解消する努力をしています。
- ◇ 太宰府市教育委員会として、市の課題を分析し、教員の授業力向上、児童生徒の学力保障や学習習慣の改善などの取組を推進しています。また、学校訪問や学力向上のための会議等を通して、各学校の学力向上のための取組に関する支援を行っています。

今後も、こうした取組を継続していきながら、学校と共に児童生徒の学力向上をめざしていきます。